

職員による自己評価

A 環境面

- ・スペースやバリアフリーに問題は見られていないが、適正かはなんとも言えない。

B 児童への支援内容

- ・研修の機会も確保されている。
- ・第三者の評価はあまり聞いていない。
- ・活動内容は日々工夫をして行えている。

C 関係機関との連携

- ・医療的ケアの方での連絡体制は整えている。
- ・健常者との交流の機会はまだ出ていない。
- ・卒業後の情報提供を行っている。

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・必要に応じた説明は行っている。
- ・事業所のイベントは年間予定として配布している。
- ・日々、状況に応じて連絡を行っている。

E 非常対応

- ・定期的な災害訓練を行っている。
- ・緊急時マニュアルは出来ているが、周知はまだ出ていない。
- ・アレルギー対応については医師の指示書を提出して頂いて、適切な対応をしている。
- ・ヒヤリハット等の報告書は事業所内で周知

保護者による評価

A 環境面

- ・どちらとも言えないが、現状は問題がない。

B 児童への支援内容

- ・健常者との交流は出来ていないようだが、学校で行えているので良いかと思う。
- ・保護者のニーズなのかが不明。
- ・活動内容が工夫されている。

C 事業所からの情報発信

- ・面談や育児の助言は行われている。
- ・保護者会はないが交流会は行われた。
- ・ホームページでの活動報告は個人情報保護で写真がなく文章だけで全く伝わらない。

D 非常対応

- ・防犯マニュアルは確認出来ていない。
- ・緊急、防犯、感染症の説明がしっかり聞けていない。

E その他

- ・投薬についての柔軟性、臨機応変さがあまり出ていないのでは。
- ・看護師のスキルがどうなのか。

事業所内での分析

【共通点】

- ・緊急時、防犯、感染症マニュアル作製と周知が不十分
- ・活動内容が工夫されている。
- ・定期的な面談が出来ている。
- ・健常者との交流が出来ていない。

【相違点】

- ・ホームページが伝わりにくい。

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・家族とこまめに話が出来ている。
- ・活動を工夫している。
- ・ブログの発信が定期的に出来ている。

事業所の改善点

- ・緊急時、防犯、感染症マニュアルの周知。

事業所の改善への取り組み

- ・緊急時、防犯、感染症マニュアルの周知。
- ・ホームページのリニューアルの調整。

①子どもの活動等スペースが十分に確保されているか。



④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画が作成されているか



⑦支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか



⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか



⑬定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか



⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか



②職員の配置数や専門性は適切であるか。



⑤活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか



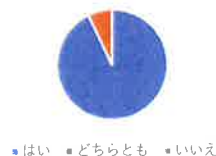
⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか



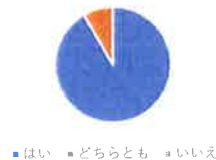
⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を設備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



⑭個人情報に十分注意しているか



⑰子どもは通所を楽しみにしているか



③事業所設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか



⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか



⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか



⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか



⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか



⑱事業所の支援に満足しているか



